

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりを深める。	ホームの存在を知っていただく。	・町内会に加入(すでに平成22年4月より加入済み) ・回覧板を隣近所に回す。	1ヶ月
2				・地域の行事に参加。 顔見知りの仲になる。	6ヶ月
3				・運営推進会議の地域の方が参加していただく事により、ホームの中身をより知っていただき、交流を深めていく。	6ヶ月
4	35	災害発生時の対応 生活部分が2階で居住者はひとりで避難ができない。特に夜間は職員が一人になってしまう。	・防災 火災を出さない、広げない意識を持つ。	・毎日の火元の確認 ・注意事項の掲示 ・消火器の取り扱いの定期的訓練	1ヶ月
5			・避難訓練の定期的実施	・最低年2回の避難訓練 ・毎月19日を防災の日と位置付け、防災に関する勉強(機械の操作等)をする。	6ヶ月
6			・地域の方々のいざという時の応援態勢の確立	・運営推進会議を通して、地域の方々に理解と協力をお願いしていく。 ・会議を通して幅広い意見を参考にしていく。	6ヶ月
7	49	・職員人数の関係もあって、個々の希望による外出ができていない。	・年に何回か実行	・ケアプラン変更時等、家族と話をする機会がある時に本人の希望を伝え、外出支援のお願いをする。	6ヶ月
8				・買い物希望の時は、時間に余裕のある日に一緒に出かける。	3ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所